

## マーク演習 No.5

1.  $f(x) = \log_3(x-2) + \log_3(x-3) - \log_3(x+1)$  とする。

$f(x)=0$  を変形すると、2次方程式  $x^2 - \boxed{\text{ア}}x + \boxed{\text{イ}} = 0$  を得る。

したがって、 $f(x)=0$  の解は  $x=\boxed{\text{ウ}}$  であり、 $f(x)\leq 0$  となる  $x$  の値の範囲は

$\boxed{\text{エ}} < x \leq \boxed{\text{オ}}$  である。

2.  $f(x) = x^3 - \frac{4}{3}x$  とする。曲線  $y=f(x)$  上の点 A ( $a, f(a)$ ) における接線の方程式は

$$y = \left( \boxed{\text{ア}} \boxed{\text{イ}}^2 - \frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}} \right)x - \boxed{\text{オ}} \boxed{\text{カ}}^{\boxed{\text{キ}}} \text{ である。}$$

この接線が曲線上の他の点 B ( $b, f(b)$ ) を通るならば  $b = \boxed{\text{ク}} \boxed{\text{ケ}} a$  であり、点 B での接

$$\text{線に直交するならば } a^2 = \frac{\boxed{\text{コ}}}{\boxed{\text{サシ}}} \text{ である。}$$

3. 点 (1, 1) を通る傾き  $a$  の直線  $\ell$  の方程式は  $y = \boxed{\text{ア}}x - \boxed{\text{イ}} + \boxed{\text{ウ}}$  である。

この直線  $\ell$  と放物線  $C : y = x^2$  の交点の  $x$  座標は 1 と  $\boxed{\text{エ}} - \boxed{\text{オ}}$  である。

$\boxed{\text{エ}} - \boxed{\text{オ}}$  が負であるとき、 $\ell$  と  $C$  で囲まれた図形の  $x \leq 0$  の部分の面積は

$$(\boxed{\text{エ}} - \boxed{\text{オ}})^{\boxed{\text{カ}}} (\boxed{\text{キ}} - \boxed{\text{ク}}) \text{ である。}$$